

1.1

1995/NO.791

奈良

しみんだより

市民のうごき(12月1日現在)



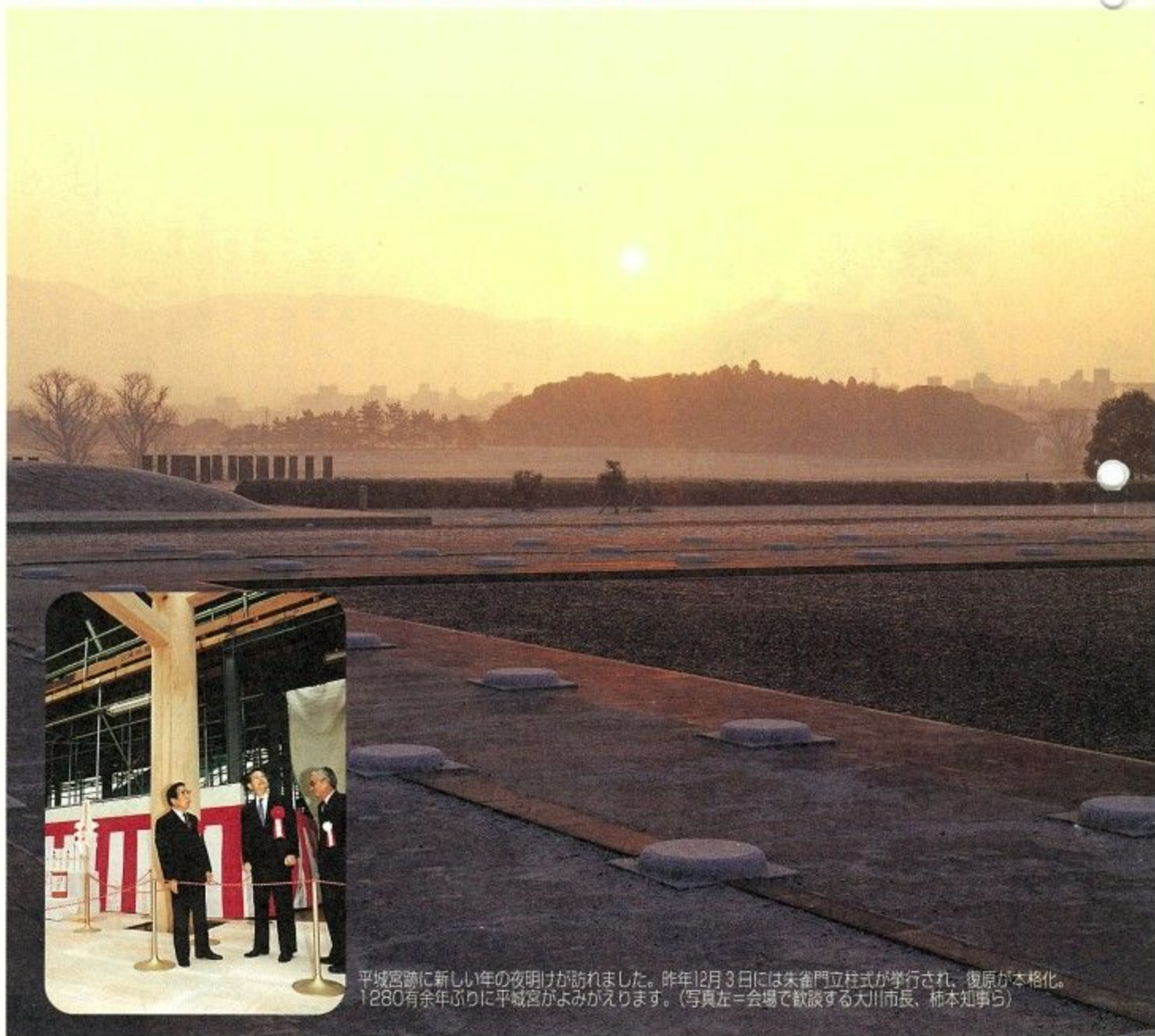
人口 359,286人
(前月比29人増)

男172,326人 女186,960人



世帯数 126,337

▶あけましておめでとうございます。



平城宮跡に新しい年の夜明けが訪れました。昨年12月3日には朱雀門立柱式が挙行され、復原が本格化。1280有余年ぶりに平城宮がよみがえります。(写真左=会場で歓談する大川市長、柿本知事ら)

奈良しみんだよりは再生紙を使用しています。

おめでとうございます



冬過ぎて春来るらし

朝日よ春日の山に

霞たなびく

(巻十の一八四四)

と万葉集に詠み歌われ、
数多くの歴史的的文化遺
産と緑豊かな自然環境
に恵まれたすばらしい
奈良のまちに、さすが
がしい新年を迎えるこ
とができましたことを
お喜び申し上げます。

しつこは

知的勇猛心



亥年

奈良市長

大川靖則

人と自然と文化を

大切にす

奈良のまち

みんなで

創意工夫をこらし

輝かしい未来を

めざしましょう

1995年 あけまして



平城山に初日射し来て

輝けり
四方の平和を
祈るがごとく

奈良市議会議長

扇田善次

新年おめでとございます。

平成七年の輝かしい新春を迎え、市民皆様の御清福を心よりお祈り申し上げます。

皆様には平素より、市政の運営並びに市議会の活動に対して、深い御理解と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、年が改まって新世紀にさらに一歩近づきましたが、我が国を取り巻く社会経済情勢は、依然として厳しい状況が続いております。国や関係機関にあつては、一日も早い景気の回復に向け、いろいろな対策が講じられている中で、各地方自治体では、それぞれの地域の特色を生かし、活力ある地域づくりを進めることが求められております。

奈良市におきましては、近畿圏の一翼を担う人口三十六万都市として、こうした時の変化を見極めながら、本市の持つ特性を發揮するとともに、市民皆様の

の行政へのニーズに応えるため、ハード・ソフト両面からの市政の充実に努力がなされているところであります。

このような状況下にあつて、市民皆様が奈良市のまちづくりを期待されている理想を目標にして策定された新総合計画「歴史と自然と生活文化が織りなす、創造と交流の世界都市「奈良」の実現のため、本年も諸施策が強力に推進されるものと存じます。

懸案のビッグプロジェクトであるJR奈良駅周辺地区、並びに近鉄西大寺駅周辺地区等の整備、東部地域の上下水道の整備などの都市基盤の確立に向けた取り組み、「医療検査センター」の開設、県内初の高齢者への保健・福祉・医療の総合的な提供の拠点としての「シルバー健康センター」並びに生涯学習の機会と環境づくりのための「生涯学習センター」建設事業の前進などの重要な施策が円滑に推進

されるものと期待いたすところであります。

また、本年は、三年後の市制百周年に奈良のまちづくりの集大成として開催される「世界建築博覧会」の第二回ブレイベント「トリエンナーレ奈良一九九五」が四月二十九日から五十一日間にわたって開催され、木の文化や日本建築の源ともいえる木造建築の素晴らしさを再認識できますことは、多くの世界的文化遺産を有する本市にとってまことに意義深いことであります。

さらに、福祉都市宣言のまちとして、やすらぎと生きがいのある社会の建設をめざし、市民皆様とともに積極的に福祉施策が充実されていく中で、特に、近年の急速に進展する高齢化社会を見据え、昨年九月の福祉大会で「高齢者とともに歩むまち奈良」宣言がなされたところであります。私たちは、この宣言を指標として、今後さらに、長

寿社会といわれる時代に対応していかなばならないと考えるものでございます。

市議会といたしましても、このように重要な課題が山積する時に当たり、市民皆様の負託にお応えし、なお一層の市政の飛躍に向かって邁進いたす所存でありますので、本年も、御理解ある御支援として御協力をお願い申し上げます。

終わりに、新しい年が、市民皆様にとりまして健康で明るい年でありますようお願い申し上げます。年頭の御挨拶といたします。



新春対談

世界にはばたく子どもたち

司会 大川市長、新年おめでとうございます。年頭にあたり、奈良市のまちづくりについてお聞きしたいと思えます。よろしくお願ひします。

市長 あげましておめでとうございませう。市民のみなさまには、つつがなく新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。私は、常に市民のみなさまが安心して暮らしていただけるよう、「やさしさ」とふれあいのあるまちづくり」を行政の基本理念に掲げ、市政を推進しています。

今年も頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします。

司会 さっそくですが、奈良市は国際文化観光都市として世界中から注目されていますが、市長からご覧になってどのようなまちなのでしょう。



まちづくりについて語る大川市長。左は司会の秋本きょう子さん（音声館にて）

市長 私たちの住んでいる奈良のまちは、千二百八十有余年の昔、日本の首都として「咲く花のおうがごとく」と歌にも詠まれ、今日まで連続と栄え続けてきました。そして、奈良には人の心を和ませるお祭りが四季を通じてあります。例えば、新春には若草山の山焼き、春を呼ぶ東大寺二月堂のお水取り、夏には万灯籠、大文字の送り火、秋には猿沢池の采女祭、鹿の角切り、そして冬には新しい年を迎えるための春日若宮おん祭など世界に誇るべきものです。奈良はまさに国際文化観光都市。歴史と文化を世界に発信していかなければならぬと思います。

司会 昨年は関西国際空港の開港や関西化学術研究都市の建設など、国内外で注目されました。そのような奈良市を取り巻く状況をどのようにお考えでしょうか。

市長 昨年は、京阪奈丘陵地帯では関西化学術研究都市構想が着々と進み、大阪の泉南沖では二十四時間離発着可能な関西国際空港が開港されるなど、奈良にとつて非常に画期的な年でした。関西国際空港を利用して世界の頭脳、経済人、文化人など多くの人が奈良を訪れます。まさに奈良は、国際文化観光都市そのものをしっかりと

りと見極めながら対応して行かなければなりません。

司会 では、観光振興面での具体的な取り組みをお聞かせください。

市長 一年に約千四百万人もの観光客が奈良を訪れますが、これからは「見る観光」から「参加体験型観光」に切り替えていかなければいけないと思います。例えば、東大寺の大仏さんが造られた由来などを知ることでできる観光講座をホテル、旅館などでしていただけたら大変ありがたいと思っています。奈良を訪れる国内外の人々に本当の奈良の良さを知っていただく。そして、奈良をより理解していただくためにも、しっかりと参加体験型観光を進めていかなければならないと思っています。

司会 関西国際空港が開港され、今以上に外国人の方もこの奈良市にいらっしゃると思うのですが。

市長 そうですね。外国人の人たちに快適に観光していただくため、関西国際空港内に外国人向けの案内所を設けたほか、市内には和英併記の観光案内板を設置し、外国語のガイドブックも作っています。

司会 外国の方にも、よく奈良市を知ってもらおうと取り組んでおられるわけですね。



よみがえる平城京。平成9年春の完成をめざし、朱雀門の復原工事も始まりました。（平城宮跡にて）

市長 そうです。各観光案内所でボランティアの人たちに案内をしていただいています。いつでも外国の方への対応ができ、会合もできる国際交流会館の建設や外国の方にホームステイしていただけるような制度も取り入れていきたいと思っています。

司会 外国人の観光客への心配りは、やはり奈良市が国際交流がたいへん盛んだからでしょうか。

市長 奈良市は全国に先駆けて国際的な視野に立つて市政を推進させていただいているということですね。今から二十五年前に歴史的な繋がりや姉妹都市提携をした韓国の慶州市、それから中国の西安市、スペインのトレド市、フランスのベルサイユ市、最近ではオーストラリアの首都キャンベラとも提携し、今日まで、スポーツ、文化、経済面などいろいろな分野で頻りに友好交流を行っています。

この新春対談の様子は1月1日(日)午前10時〜10時半、再放送1月4日(水)午後6時半〜7時に奈良テレビ放送(UHF 55チャンネルほか)で放映されます。(手話通訳あり)



利用者が賑わう音声館(同館プレイルームにて)

司会 それは外国の文化のすばらしいところを取り入れようという気持ちからなのですか。

市長 かつてシルクロードを通じて盛んに東西文化の交流が行われ、その文化が奈良に入ってから日本中に広がり、国が発展してきました。だから私は、同じ歴史に結ばれた都市同士が大人から子どもまでいろいろな分野で交流することによってそこに芽生える大きな文化があると思うのです。

司会 さて、ここ音声館も含め、ならまちの保存と活性化について教えてくださいいただけますか。

市長 ならまちは、千三百年の昔、飛鳥の都から元興寺などのお寺が移ってきて、お寺の周囲に人々が集まって賑わったのです。それがやがて商業のまち、観光のまちと変わってきたのです。私は、筆、墨などの伝統工芸の発祥地であるこのならまちなをしっかりと保存し

て、活性化を図っていかねばならないと考え、住民の方々に協力をいただいて昨年の四月一日にならまちなを都市景観形成地区に指定をさせていただきました。マンションなどの建設によって、このままではこのまち本来のよさが失われてしまうということで、市で土地を七か所ほど買い取りました。そこに「ならまち賑わい構想」により年次的に施設を建設しています。すでにならまち格子の家、史料保存館やこの音声館を建設しており、買取している光明皇后ゆかりの悲田院というお寺の跡地に郷土館など、その昔商業のまちとして栄えた賑わいを取り戻せるような施設の建設を考えています。また、外国の方が気軽に利用できる国際交流会館、奈良ホテルの南側にある大乗院という大きな庭園の横には大乗院サロンの建設もしています。そして、民間の方々も協力されて一生懸命やっていただいでいるオリエント館、今昔工芸美術館、時の資料館なども含めて、このならまちなを保存しながら賑わうまちにと取り組んでいる最中です。ですから、奈良を訪れ、社寺仏閣やならまちなを散策し、高畑の新薬師寺、写真美術館あたりもゆっくり見てもらったら奈良の良さを満喫していただけたらと思います。

司会 お話をお聞きしていますと趣のある美しいならまちなが浮かんでくるのですが、すばらしいならまちなに空き缶やごみなどが落ちていたりすると台無しですね。

市長 本当にそうです。奈良を訪れるたくさんの方たちにも「ごみを捨てたらいけない」「すばらしい奈良を汚してはいけない」、そんな意識をもって

もらうようにしなければなりません。私は、市民一人ひとりが自分たちの心にそういう意識を養ってもらい、歩いて楽しい、歩いて美しい、そんなまちづくりをしなければいけないと考えています。そこで、一月一日から「ポイ捨て防止に関する条例」を施行させていただいたので、これは罰金をとることが目的ではなく、まちを美しくすることが狙いです。ポイ捨てされたらその後でだれかが拾ってあげる、そういう気持ちを持ってもらい、捨てた人が「えらいことしたなあ」「悪いことしたなあ」という気持ちになってもらえればと思っています。

また、人類が将来、快適に過ごしていくには、今のうちに地球環境をよくしておくかなければなりません。奈良市では「環境にやさしい自動車利用運動」を呼びかけ、自動車を一日休ませようと「マイカーひとやすみデー」を毎月20日に実施しています。これはなかなか息の長いものであり、まず行政自ら徹底していき、みんなで協力して、市民一人ひとりの自覚でかけがえのないこの地球を守っていききたいものだと考えています。

司会 最後に、市長のお考えになつて理想の奈良市像を教えてくださいいただけますか。

市長 市長に就任以来、一環して「やさしさ」とふれあいのあるまちづくりを行政理念に掲げ、「人にやさしく、物にやさしく」を柱



「ならまち賑わい構想」について熱く語る大川市長(ならまち完限にて)

に行政を推進させていただいています。中でも高齢化社会を迎え、長年社会のために尽くしてこられたお年寄りを大切にいくこと。もう一つ大事なことは少子化時代を迎えて、少ない子供たちをしっかりと育むこと。それは我々大人の責任と社会の連帯感をもって健全に子供たちを育てていかなければいけないと思っています。

また、国際文化観光都市として国際的な視野に立つてまちづくりをし、青少年の健全育成を図りながら国際的な交流を大事にしていかなければいけないと思います。「世界にはばたく子どもたち」を育成していくため、学校教育、社会教育の中で、本年もしっかり心して行政を推進させていただきたいと思っています。

司会 次代を担う子どもたちのためにもよろしく願います。今日はどうもありがとうございました。

市長 ありがとうございます。



ママさん 特派員 レポート

神功三丁目

松葉 恭子さん



けいはんな学研都市 立地施設見学会に参加して

二十一世紀へ向けた科学技術の進展を

昭和五十三年、京都大学名誉教授である奥田東先生の提案により「新都市構想」が打ち出され、九年後の昭和六十二年に「関西文化学術研究都市建設促進法」が施行されました。この近畿に二十一世紀に向けた創造的かつ国際的な文化、学術、研究の新たな展開の拠点づくりとして、奈良、大阪、京都の三府県、五市、三町にまたがる地域に新しいまちづくりが始まりました。一点集中、集積型開発ではなく研究地区を十二か所に分散配置して、機能を分担させ、地域の環境保全に十分に配慮した都市づくりが進められています。

私の住む平城ニュータウンもこの関西文化学術研究都市、つまり学研都市の一部であり、すぐ近くに「な



整備が進む「ならやま研究パーク」周辺

産業の研究拠点をめざし堂々とした建物が姿を現わしています。これまで関西文化学術研究都市の名前は何度も耳に聞いてきましたが、実際になじむ機会がありませんだったので新しいまちづくりがどのように進んでいるのか、またどんな施設が建設されているのか興味があったので奈良市が実施した「けいはんな学研都市立地施設見学会」に参加しました。

最初に訪れたのは、ならやま研究パーク内の大和ハウス工業総合技術研究所です。この研究所はツウウェイコミュニケーションを目的に設立された開かれた研究所です。「環境共生」というメインテーマのもとテーマ館、テクノラボ、メッセージズテージ、実験住宅などで構成されています。テーマ館は各フロアに「環境共生」をテーマにしており、一階には地域の人々にも使ってもらえるコミュニティホールがあり、三階には世界各国の家を模型や映像などで紹介しています。また、実験住宅では、これからの高齢化社会に対応するための住宅があります。リハビリのための設備や階段を大きくしたり、車いすで家の中を自由に移動できるように段差をなくしたり…と本当に良く考えてあります。この研究所は事前に連絡すれば誰でも見学できるようです。



大和ハウス工業総合技術研究所を見学

この後、京都府側の立地施設であるATR（国際電気通信基礎技術研究所）とけいはんなプラザを見学しました。どちらも国際的にも通用する特色をもった施設でした。

最後に生駒市にできている高山サイエンスプラザを訪ねました。この施設は「人と科学の交流拠点」がテーマになっています。建物は船のかたちをしており、宇宙船「地球号」のイメージで設計されています。「科学する子どもたちの広場」では、アインシュタインのおどけた顔が巨大なガラス壁面に写しだされ訪れる人々の心にやさしく語りかけているようです。ここには、ニュートンやコペルニクスなど偉大な科学者のミニメントなどが設けられ交流広場となっています。建物内部には並木道とオープンギャラリがあり、水と緑と光があふれる大空間になっています。また、科学ビデオやゲームで遊ぶことにより、子どもたちが科学する心を

はぐくめるよう楽しい空間（スペース21等）が広がっており、人間と科学が身近にふれあうことができるようになっていきます。

そして、奈良市内にはもう一つの文化学術研究地区として古都奈良のシンボルゾーンに位置づけられている平城宮跡地区があります。この地区では平城宮の正門であった朱雀門の復原、整備が平成九年春の完成をめざしてすすめられていくほか朱雀大路、大極殿など平城宮跡全体の整備構想もあるようです。また、文化遺産を保存・救済していくには従来の考古学、歴史学等の人文科学的研究だけでは対応できなくなっており、自然科学的研究を行う文化財科学を含めた総合的な研究を組織的に行うことが必要となってきています。このため、文化財の発掘・調査、保存・修復に関する総合的な研究拠点となる文化財総合機構の設置構想があります。これらの構想は、文化遺産の豊富な奈良にふさわしく、ぜひ実現してほしいものです。

この学研都市づくりを通してこれまで奈良市にあまり縁のなかった研究施設が立地することとなり、奈良が長年にわたり蓄積してきた歴史と文化に掛け合い、私たちの住む奈良市が情報発信基地として大きくはばいてくれることを心から願っています。

万葉のうた

奈良の歴史をよむ

新しき年の初に思ふどち
い群れて居れば
嬉しくもあるか

道祖王

(巻十九四二八四)

正月前後の休暇は、勤め人にとってまさに「盆正月」のひとつ。年の初めを厳肅に祝うという本来の意味もさることながら、それよりも何よりも堂々と休暇が長期間とれて、故郷の家に帰郷してゆつくりとした時を過ごすことができるところに、正月の楽しさの本音があるといえる。そういった正月休みの一日、友人たちが集まって杯を傾ける。同窓会やひと足早い成人式の集いなど、往時を回想しながらの集いは、いまでも昔も変わりがなかったことを、この一首は平明に文句なく実感させてくれるのではないか。

も、サラリーマンの心情に変わりがなく、と短絡強弁しては行きすぎというものだ。表面の心情は時空を越えて理解できるとしても、この歌のより奥底深くに横たわっている真意というのは、それなりの歴史の知識がなければ理解できない、といえる。

その歴史上の知識として、まずこの歌の作者、道祖王という存在についてである。この人のことについては、二か月前の昨年十一月のこの欄で、藤原仲麻呂の「いざ子ども たはわざなせそ 天地の 固めし国ぞ やまと島根は」の歌に関連して次のように説明した。「天平勝宝八年五月二日に聖武天皇が崩御され、遺詔によって新田部親王の子の道祖王が立太子したのであったが、年が明けた九年三月早々、道祖皇太子の素行が皇太子にふさわしくないとして廃されて、代って翌四月に大炊王が皇太子に決定、五月には藤原仲麻呂が紫微内相に就任した。」

この事件の四年前の天平勝宝

五年(七五三)の正月の四日、石上宅嗣の佐保の邸宅に集った時に、宅嗣、茨田王らと共に道祖王が詠い残した一首なのである。大仏開眼会が盛大に挙行された翌年の正月、まだその興奮も酔めやらぬ世情の中で、この時道祖王は大膳大夫という地位にあった。決して下級官僚などではなくて、その身分にふさわしい高級官僚ではあったが、よもや聖武太上天皇の推挙で日嗣の皇子の地位を得ようとは、神ならぬ身の知るよしもなかったであろうし、まして一年たらずで仲麻呂によってその地位を剥奪されようなどとは。

文・青山茂(帝塚山短期大学教授)
絵・星野京



健康

息切れ(肺気腫中心に)



息切れとは、「努力しないとできない呼吸運動」を、いいます。つまり、体が酸素を要求しているに係わらず、呼吸により酸素を十分取り込めないために息切れが生じます。

徐々に進行する息切れの代表的な疾患に、肺気腫があります。最近、中年男性に多くみられます。これは呼吸により酸素を取り入れ、二酸化炭素を放出するガス交換を行う肺の末梢である、肺胞という所の壁が破壊される病気です。微小な肺胞どうしがくっつきあって、肺胞の袋が次第に大きくなり、逆に表面積が小さくなって酸素をとり入れにくくなります。また、空気を吐き出すことが困難となり、しばしば口をすばめて口笛を吹くような呼吸を行うようになってきます。

息切れとは、「努力しないとできない呼吸運動」を、いいます。その煙に含まれている有毒物質が肺組織にダメージを与え、肺胞の破壊を促すと考えられています。治療としても一度破壊された組織が元に戻ることはありませんので、特効薬のない今日では、それ以上進行しないように誘因の除去を行います。息切れを少しでも和らげるために、まず腹部をふくらませるように息を吸い、次に腹部をへこませて横隔膜を上げて息を吐く複式呼吸や、体位をかえることによって、重力の助けをかり、痰を出しやすくする体位ドレナージ法も有効でしょう。

インフルエンザ等による感染が、最もこの病気を悪化させますので、予防注射をうけ、規則正しい生活、バランスのとれた食事、程度に応じた適度の運動を行い、早め早めに主治医の診察を受けて、その指示に従ってください。

奈良県医師会

サークル

わらべ木目こみ人形

「自分用のおひな様がつくれます」



木目こみ人形とは、京人形の一種で、襟や袖や帯などの境目に小溝を掘って衣装ぎれのはしにのりを付けて溝にきめこんで造る人形のことです。このサークルでは桐の粉を糊でねり固めて人形のボディを創作し、それに衣装を着せまします。衣装は金欄など古典的で日本の伝統的なものをつかっています。

一つの人形をつくりあげるのに半年ぐらいかかることもあり、一枚一枚ていねいに布をはり着物を着せていくと人形に自分の気持ちや伝わるようでも愛らしい人形ができます。この人形の特徴は布

切れをはりつけたものですが、衣装を着せてあるように見え、衣装にくずれがきません。「わらべ会」というサークル名で活動しており現在、会員は一見肩のこりそうな細かい作業ですが、みんな楽しみながらやっているので少しも疲れません。できあがった時は自分用のおひな様ができたようでもっともおもしろいものです。興味のある人は連絡してください。

第二・四金曜日の午前十時から午後四時まで三笠公民館で活動しています。

連絡先 谷川 (☎55566)

北東 西南

●奈良ソングクラブ

チャリティーコンサート

「愛」をテーマに、テノール歌手小林正夫とピアノニスト小林かずみ夫婦が奏でる新春の調べです。

とき：1月15日(成人の日) 午後1時半開演 ▼ところ：県新公会堂(春日野町) ▼入場料：3千500円 ▼問い合わせ：同クラブの中塚さん(☎8111)へ。

●県毛皮革フェア

日本一の毛皮革製品産地菟田野の新作を即売する「第十三回県毛皮革フェア」を県と県毛皮革協同組合連合会が次のとおり開きます。

とき：1月14日(出)16日(用)の午前10時～午後6時 ▼ところ：県広域地域産業振興センター(大和高田市幸町) ▼即売内容：毛皮、レザーコート、鹿革製品、ムートン、毛皮革製品衣料

小物、はく製等 ▼問い合わせ：県商工課(☎1101)へ。

●小浜のお水送り行事への市民訪問団を募集

東大寺修二会ゆかりの若狭の国、神宮寺お水送り行事(おたいまつ)が3月2日夜に行なわれます。(社)市観光協会では今年もこの行事に参加する市民訪問団を次のように募ります。

とき：3月2日(水)3日(金)の1泊2日 ▼行き先：小浜市神宮寺ほか ▼定員：80人 ▼参加費用：2万円 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて1月31日までに同協会お水送り係(〒630上三条町二二三四 ☎5200)へ。多い場合は抽選。

●まつぼっくりならまち

少年少女合唱団員募集

対象：小・中学生 ▼練習日：毎週土曜日にならまちセンター(東寺林町)で。友達クラスは午後1時45分～3時。コンサートクラスは午後3時～6時。面接にてクラス分けします ▼申し込み：はがきに住所、氏名、学校名、学年、性別、保護者名(押印)、電話番号を書いて1月31日までに同団事務局(〒630三条大路一丁目一八七市役所前三和マンション406 ☎565

●奈良日仏協会の活動に参加しませんか

奈良とフランス語文化圏との人的・文化的交流を図り、相互の文化発展に寄与しようと昨年の4月に奈良日仏協会が設立されました。協会では次のような活動を行っており、参加者を募集しています。

フランス語講座 とき：①毎週水曜日午前10時～正午②中央公民館(上三条町) ③毎週土曜日午後1時～5時④西部公民館(学園北二丁目) フランス映画会 とき：毎月第1日曜日午後1時から ところ：中央公民館 フランス料理教室 毎月第2・4水曜日午後2時から ▼ところ：中央公民館 フランス雑誌読書会 とき：毎週金曜日午後6時から ▼ところ：マーチャントシードセンター(橋本町)

〈問い合わせ〉くわしくは同協会事務局の阪口さん(☎10855)へ。この他にもコンサート、講演会などフランスに関する数多くの催しを行っています。



行政

消防出初め式

とき：1月8日(日)午前9時半から

▼ところ：鴻ノ池運動公園
(法蓮町) ▼
内容：優良職員・団員の表彰、服装点検、分列行進、放水演習 ▼参加団体：消防職員・団員、婦人消防クラブ員 ▼問い合わせ：消防本部総務課(☎34-1191)へ。



史料保存館開館並びに休館日変更のお知らせ

展示室拡張のため休館していましたが、史料保存館(脇戸町)がこのたび完成し、1月4日(水)から開館します。

また従来の休館日を変更し、月曜日(月曜日が祝日にあたるときはその翌日)を休館日とし、土、日曜日及び国民の祝日も開館します。

土地取引に伴う地価監視区域指定が解除

市では、昭和63年4月1日から監視区域の指定を受け、土地取引の際の届出対象面積が引き下げられていたものが、平成7年1月1日から指定が解除

されることになりました。これにより、土地取引の際の届出対象面積は、監視区域の指定前どおり市街化区域で2千㎡以上、市街化調整区域では5千㎡以上となります。

なお、個々の取引面積が前記面積未満であっても、取引予定の全体面積が前記面積以上になるような一団の土地の取引は、個々の届出が必要です。くわしくは、市役所企画課または県開発調整課(☎22-1101)へ。

年始・休日のごみ収集

ごみ収集は、1月4日(水)から平常通り行います。また、1月16日(月)の休日もごみの収集を行いますので、該当地区の人々は、午前7時半までに定められた場所へごみを出してください。

〈問い合わせ〉環境清美第一事務所(☎3012)へ。

工場への一般家庭ごみの持ち込みは1月4日(水)から受け付け、1月16日(月)の休日も平常通り行います。受付時間は午前9時～午後4時半。
〈問い合わせ〉環境清美工場(☎3000)へ。

定期婦人出張相談室

様々な婦人問題に対して適切な指導・助言などを行うため、呉婦人相談所が開きます。

とき：1月23日(月)午前10時～午後4時
▼ところ：市役所中央棟1階福祉部面談室 ▼問い合わせ：同相談所(☎4083)へ。



人権が尊重される
ふれあいのある社会へ

21世紀は、人権の世紀

あと数年で21世紀。来る21世紀は、ポスターレス化と共に人権の世紀ともいわれています。

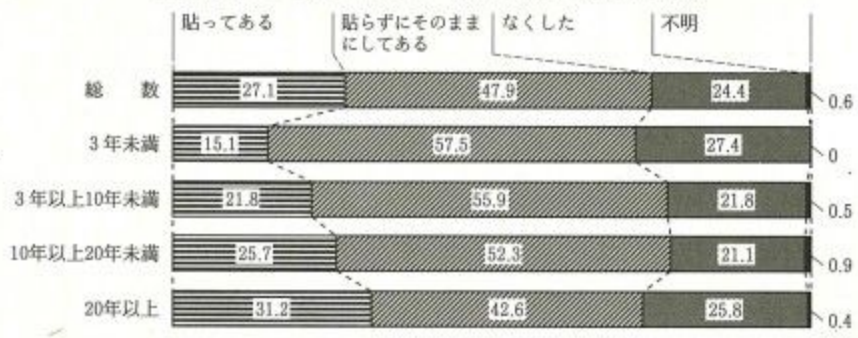
今世紀もあとわずかととなり、こうした世界の風潮の中にあって、いまだみんなが幸せと感じて生きていける社会にはなっていません。しかし、市民意識調査の結果からみまると、市民のみなさんの人権意識が高まって来ていることが一部うかがい知ることが出来ます。それは、身元調査お断り運動ステッカーを貼っていただいている状況として、市民としての年数が長いほど貼っていただいている人が多いことから推察できるからです。

このことは、同和教育推進協議会の多年にわたる社会同和教育運動の取り組みの成果であり、差別を許さない市民が確かに増えていることを示しています。

市では、人権が尊重されるふれあいのある社会の実現のために、「奈良市部落差別等あらゆる差別をなくすことをめざす条例」を昨年9月に制定し、差別をなくす取り組みを積極的に進めておりますので、みなさんのなお一層のご協力をお願いいたします。

市民意識調査分析結果から⑧

身元調査おことわりステッカー貼付の状況 (住居年数別)



毎月11日は「人権を確かめあう日」です

奈良マーチャントシードセンター

〒630 橋本町三丁目
☎094000 FAX 09404

パソコン講習会へ表計算実践コース
勤務時間計算書や家計簿を作成してみませんか。

とき：2月7日(火)・8日(水)①午前10時～午後1時(コース番号P51) ②午後2時～5時(コース番号P52) ▼定員：各コース10人 ▼テキスト代：2千円

パソコン講習会へパソコン通信コース
パソコン通信の基本操作を学びます。

とき：2月6日(月)①午前10時～午後1時(コース番号P71) ②午後2時～5時(コース番号P72) ▼定員：各コース10人 ▼テキスト代：千円

小・中・高等学校児童生徒 図画工作・美術作品展

市立小・中・高等学校児童生徒の図画工作・美術作品(絵画、版画、彫刻、構成、デザイン、工作、工芸)約800点を展示し、日ごろの学習の成果を市民に紹介します。素材でいきいきとした子どもらしい表現をぜひご覧ください。

【とき】2月4日(土)は午後1時～4時半、5日(日)は午前9時～午後4時半、6日(月)は午前9時～午後3時

【ところ】史跡文化センター(三条大路一丁目)2階展示ロビー

【問い合わせ】市役所指導課へ。



市立幼稚園こども作品展

市立幼稚園に在園する幼児の生活から生まれた絵や制作物を展示します。子どもたちの世界と一緒に感じてください。

【とき】1月26日(木)は午後1時～4時、27日(金)は午前9時半～午後4時、28日(土)は午前9時半～午後3時半

【ところ】中央公民館(上三条町)

【問い合わせ】佐保幼稚園(☎07078)へ。

【締め切り】いずれも1月15日

第10回奈良商人塾 効率の良い経営

管理システムをどう組み立てるか、その手法をマスターするため「戦略的商業経営」を年間テーマに10回のカリキュラムで行います。今回は最終回。

とき：2月3日(金)午後8時～10時

▼テーマ：情報活用の商店経営 ▼講師：名古屋女子商科短期大学教授の尾崎真さん ▼定員：商業者30人 ▼締め切り：1月27日

【申し込み】はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業、講習会名(コース番号)と受講月を書いて同センターへのファクス、パソコン通信「シルク」のセンターあてメールも可。パソコン講習会は、同一コースでの複数応募はできません。多い場合は抽選。受

講料は無料。

サン・アビリティーズ奈良

〒631 左京五丁目三丁目
☎0775 FAX 0773

親子体操(低学年) とき：1月21日～3月11日の毎週土曜日午後3時～4時。7回 ▼定員：市在住・在学の小学1年～6年生の知的障害児とその家族25組 ▼受付：随時

親子体操(高学年) とき：1月21日～3月11日の毎週土曜日。①コース(小学5～中学3年生) ②午後2時～3時 ③コース(高校1年生以上) ④午後4時～5時。各コース7回。2月11日は休講。対象の区分は目安です。時間にあわせて①・②どちらかを選んでください。 ▼定員：市在住・在勤・在学の知的障害者・見とそ

の家族各30組 ▼受付：随時
1月21日～3月11日の毎週土曜日午後1時～2時。7回。2月11日は休講 ▼定員：小学生以上の肢体不自由児とその家族各10組 ▼受付：随時
車椅子バスケット教室 とき：1月19日～3月16日の毎週木曜日午後6時半～8時半。9回 ▼定員：市在住・在学・在勤の高校生以上の身体障害者10人及び健康者5人。計15人。体育館用靴をご持参ください。 ▼締め切り：1月18日
【申し込み】はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、障害の有無と種別を書いて各締め切り日までに同センターへ。電話も可。

再就職を希望する 女性のための講習会

結婚・出産等の事由により離職し、子どもの就学などを契機に再就職を希望する女性を対象に、再就職に必要な知識、技術を習得してもらおうと再就職準備講習会を開催します。

とき：2月15日～3月23日の毎週火～金曜日午前9時半～午後3時半。21回 ▼ところ：県女性センター(東向南町) ▼定員：昭和29年1月1日以降生れの人30人 ▼内容：ワープロ(検定3級程度) ▼受講料：無料。教材費は自己負担 ▼申し込み：県婦人就業サービスセンター(登大路町婦人会館内 ☎5729)へ。1月17日～18日の午前9時半～午後3時半に直接本人が来所して申し込んでください。

スポーツ

スポーツ施設を開放します

〈中央体育館（法蓮町）〉 とき：1月21日(土)午前9時～午後4時 ▼種目：卓球(用具のある人は持参してください) ▼その他：体育館シューズを必ず使用してください。

〈鴻ノ池補助競技場（法蓮町）〉 とき：1月22日(日)午前9時～午後4時 ▼種目：陸上競技 ▼内容：ジョギング等 ▼その他：運動靴を必ず使用してください。悪天候及びグラウンド不良の場合は中止します。

01)へ。いずれも学校などのクラブ活動での使用はできません。
ならやま屋内温水プールを臨時休館します

プールサイド改修工事のため、次の期間臨時休館します。

期間：1月28日(土)～2月27日(月) 問い合わせ：同プール(☎0774)へ。

寒げいごと参禅会

とき：1月20日(金)～22日(日)午前6時～7時(受け付けは5時半から) ▼ところ：剣道Ⅱ中央武道場、柔道Ⅱ中央第二武道場、なぎなたⅡ中央第二体育館、槍Ⅱ中央武道場(小道場)、座

人権草の根講演会

差別のない社会の実現にむけて、各地区で「人権」をテーマに開催します。くわしくは市役所社会教育課へ。

【定員】各回100人

【受講料】無料

【申し込み】不要。直接会場へ

地区	とき	ところ	講師	演題
辰市	1月19日(木) 午後7時～9時	杏南 隣保館	県同和教育推進協議会事務局次長の 山本竹男さん	「人が人として尊重される社会をめざして」
精華	1月27日(金) 午後7時～9時	南部 公民館 精華分館	落語家の 露の新治さん	「新ちゃんのお笑い人権高座」 ～自分の人生、自分が主役～

禅Ⅱ中央武道場(小道場) ▼対象：市内の中・高・大学生、一般と市内の道場に通っている人 ▼申し込み：学校・団体の参加者は学年別の参加者と引率指導者名、一般参加者は、住所、氏名、年齢を書いて1月10日までに必着で市武道振興会(〒630法蓮町一五三) 〇中央第二武道場内 ☎06163)へ。

公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書いて締め切り日までに必着で各公民館へ。はがき1枚にひとり1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費は自己負担。

登美ヶ丘公民館

〒631中登美ヶ丘二丁目四二六下七六 ☎07431

郷土講座「大仏様」(現地学習) とき：2月10日(金)午後1時半～3時 ▼ところ：東大寺大仏殿 ▼定員：成人50人 ▼講師：東大寺大仏殿主任の上司永慶さん ▼その他：拝観料は自己負担 ▼締め切り：1月27日

南部公民館

〒630柴屋町二九一 ☎059331

チャームングドール教室(抱子人形) 女の子と男の子のしるし(身長40cm)を作ります。

とき：1月24日～3月28日の毎月第2・4火曜日午後1時半～3時40分。

ただし1月は第4・5火曜日。7回 ▼定員：女性12人 ▼講師：人形研究家の下村和子さん ▼教材費：人形2体で6千円 ▼締め切り：1月12日

平城公民館

〒631秋篠町一四六八 ☎03578

ニューイヤーフアミリーコンサート 思い出に残る日本の叙情歌と童謡 美しい女声のアンサンブルによって、思い出に残る日本の叙情歌となつかしい童謡を鑑賞し、心の琴線に触れてもらおうと開催します。

とき：1月22日(日)午後1時半～3時半 ▼定員：成人100人 ▼出演：アフロディーテ・アンサンブル ▼内容：第1部Ⅱ日本の叙情歌「七つの子」「荒城の月」「平城山」「花」「浜辺のうた」「花の街」「四季の叙情歌メドレー」第2部Ⅱ童謡メドレー「赤いくつ」「山寺の和尚さん」「雨ふりお月さん」「まりととのさま」他 ▼申し込み：1月15日までに電話か直接来館して。

文学講座「俳聖 松尾芭蕉とその作品」 〓生誕350年よせて〓 人生を旅と認識する漂泊の詩人、各地を旅し「野ざらし紀行」「奥の細道」等の紀行文や数々の名句を生んだ松尾芭蕉の生誕350年を記念として、その人と作品について学習します。

とき：1月25日～2月22日の隔週水曜日午前9時半～11時半。3回 ▼定員：成人30人 ▼講師：奈良大学文学部教授の永井一彰さん ▼締め切り：1月17日

について)・保健婦による個人健康相談
▶ 定員…100人(応募多数の場合抽選)
▶ 申し込み…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望分科会名、分科会での質問内容、個人相談の要・不要を書いて1月20日までに必着で市役所保健センター(二条大路南一丁目1-30)「成人病予防教室係」へ。

胃がん検診

検診車の巡回検診です。

▶ 対象…35歳以上の人(妊婦は除く) **▶ 受診料**…35～69歳は500円。70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料(申し込み時に申し出を) **▶ 申し込み**…電話で1月20日までに市役所衛生課または保健センターへ **▶ 受付時間**…午前9時半～10時半。

2月

とき	と	こ	ろ
1(休)	富雄公民館		
2(休)	佐保小学校		
6(月)	松陽台二・三丁目集会所		
7(火)	大安寺西小学校		
10(金)	三松ヶ丘集会所		
13(月)	あやめ池小学校		
14(火)	西部公民館学園大和分館		
15(水)	鶴舞小学校		
16(木)	左京一丁目集会所		
17(金)	西大寺北小学校		
22(水)	市役所診療所前		
24(金)	西奈良県民センター		

母親教室

妊婦さん同士で楽しく過ごしませんか。

▶ 対象…予定日が6・7月で原則として4回受講できる初妊婦45人 **▶ 申し込み**…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、出産予定日、「母親教室希望」と書いて1月20日までに市役所保健センター(二条大路南一丁目1-30)へ。多い場合は抽選。

2月 場所は各日とも保健センター

とき	内	容
3(金)	妊娠中のくらしかた	
9(木)	妊娠中の歯の衛生・妊娠中のたべもの	
17(水)	産にお産をするために	
24(金)	赤ちゃんの育て方・産後のくらしかた	

▶ 時間…各日とも午前9時半～正午
 ※当日は母子手帳、筆記用具持参のこと

成人歯科健康相談

歯科医師が相談に応じます。
 むし歯や歯槽膿漏、入れ歯などお口に関する心配ごとのある人は気軽に相談してください。

▶ とき…1月19日(休)午前10時～正午 **▶ ところ**…市役所保健センター **▶ 対象**…40歳以上の人とその家族 **▶ 申し込み**…電話で同センターへ。

成人健康相談

医師が相談に応じます。
 成人病をはじめ、健康についての悩みのある人は気軽に相談してください。希望者には、血圧測定や検尿を行うほか、全員に健康手帳をお渡します。

▶ とき…1月18日(水)午後1時半～4時 **▶ ところ**…市役所保健センター **▶ 対象**…40

歳以上の人とその家族 **▶ 申し込み**…電話で同センターへ。

乳がん自己検診法講習会

乳がんは、がんの中でも自分で見たり触れたりする自己検診法で早期発見ができます。マスターしませんか。

▶ 対象…市在住の女性 **▶ とき**…1月19日(休)午前10時～正午 **▶ ところ**…市役所保健センター **▶ 申し込み**…電話で同センターへ。

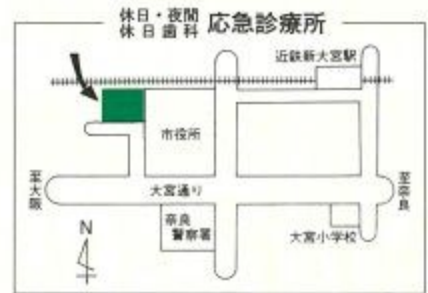
休日・夜間の急病診療

■休日夜間応急診療所(二条大路南一丁目市役所西隣 ☎☎1228)

▶ 診療科目…内科・小児科 **▶ 診療受付**…休日=毎休日・祝日午後零時半～6時半、夜間=毎日午後9時半～翌朝5時半。

■休日歯科応急診療所(二条大路南一丁目保健センター内 ☎☎3144)

▶ 診療受付…毎休日・祝日午前9時半～午後3時半。



平成7年成人式

- とき…1月15日(日) 成人の日
午前11時～(受付は10時半から)
- ところ…中央体育館(法蓮町 鴻ノ池運動公園内)
- 対象…昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生まれの人
(住民票を市外に移された人や案内状が届かなかった人は直接会場へお越しください)

第一部 式典

- 時間…午前11時から
- 内容…新成人を祝うことば、新成人に贈ることば、新成人の主張

第二部 記念アトラクション

- 時間…午前11時20分から
- 内容…佐保山太鼓演奏(地元で活動している同世代の女性による和太鼓やシンセサイザーの協奏と踊りで祝福します)



※アトラクション終了後、陸上競技場前で出身中学校単位の記念写真を撮影します。成人式の記念に是非参加してください。写真は後日自宅へ郵送します。

【問い合わせ】市役所社会教育課へ。車での来場はご遠慮ください。

健康のコーナー

ツ反応検査・BCG接種

結核予防のため、ツベルクリン反応検査をし、2日後に陰性のときはBCG接種を行います。

▶対象…ツベルクリン判定当日生後6か月以上48か月までの子で、未検査児と前回1回受けて陽性・疑陽性の子。

〈受けられない子〉①1年以内にひきつけ(けいれん)をおこした子 ②ポリオ、麻疹、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそうの予防接種を受けてから各4週間、その他の予防接種を受けてから2週間以上たっていない子 ③麻疹、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそう、リンゴ病、手足口病の病気が治ってから4週間以上たっていない子 ④突発性発しん、とびひが治って2週間以上たっていない子 ⑤免疫グロブリンの注射を受けて2か月以上たっていない子 ▶とき・ところ…下表(校区は順次掲載)。時間は午後2時～3時で実施場所は市役所保健センター ▶問い合わせ…市役所衛生課へ。

ツ反検査	判定・BCG	対象小学校区
1/18(木)	1/20(金)	椿井・大安寺・六条・大安寺西・帯解・精華

※当日は母子手帳を持参してください。

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)ワクチンの予防接種を個別方式で行います。接種は無料です。

〈該当の子〉①平成5年10月1日～平成5年12月31日生まれの子(通知書を送ります) ②平成5年9月30日以前の生まれの子(以前に通知書を送付済み)

*ただし、今までに麻疹の予防接種を受けた子、麻疹にかかった子、接種当日に満6歳を越える子は受けられません。

【平成4年7月12日～平成5年1月5日生まれの子を対象(予定)に平成7年1月～3月に三種混合予防接種がありますので、他の予防接種との間隔に気をつけて受けてください】

〈接種期間〉満6歳まで(日曜・祝日と各医療機関の休診日を除く。また7～8月の夏期に接種はさけてください)

〈接種を受けるには〉該当児には通知書を送りますので、通知書を持って取り扱い医療機関に行き、接種日を予約し問診票をもらってください。

予約日には、通知書と問診票(必要事項を記入し、認め印を押したもの)、母子健康手帳を持って、子どもの健康状態のよくわかる人が同行してください。

通知書がないと受けられませんので、平成6年12月17日以降の転入者など通知書の届かない人は、市役所衛生課へ連絡してください。

〈受けられない子〉麻疹にかかった子、または麻疹の予防接種を受けた子 ▶おたふくかぜ、風しん、みずぼうそう、リンゴ病、手足口病にかかった子は、その病気が治って4週間、突発性発しん、とびひは2週間過ぎていない子 ▶発熱(37.5度以上)、または著しい栄養障害のある子 ▶心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患にかかっている子で当該疾患が急性期もしくは増悪期または活動期にあるもの ▶接種しようとする接種液の成分によりアレルギーを呈するおそれがあることが明らかな子

▶1年以内にけいれん(ひきつけ)をおこした子 ▶3か月以内にガンマグロブリン(免疫血清)の注射を受けた子 ▶その他医師が予防接種することが不適当と認めた子。

また他の予防接種との間隔も下表のようにあけてください。



*ただし、三種混合の第1期接種は、3～8週間の間隔をあけて3回、ポリオ(生ワクチン)の服用は6週間以上の間隔をあけて2回します。

◎この予防接種は、生きたワクチンを接種しますので、7～10日ごろに副反応が出ることがあります。高熱がでたり、気にかかることがあれば、接種を受けた医療機関に相談し指示を受けてください。問い合わせは市役所衛生課へ。

成人病予防教室

健診を10倍生かす方法 市の基本健康診査等成人病健診を受けた人に対して受診結果のデータをもとに健康管理について考えます。

▶とき…2月6日(月)午後1時半～4時半 ▶ところ…市役所6階正庁 ▶内容…健康講座・分科会(高脂血症・高血圧症・肥満)

奈良市写真美術館

〒630 高畑町600-1
☎29811 FAX29722

『入江泰吉大和路「当麻・葛城」』

～半生をかけた風景との軌跡～

▶期間…1月5日(木)～3月26日(日) ▶内容…入江泰吉さんの大和路シリーズ最終第8回展。神話と伝承、そして哀史など厚く重い歴史に彩られた葛城古道、古代氏族の寺、当麻寺や二上山などの、心にしみる作品34点を展示します。



葛城古道初秋

▶開館時間…午前9時半～午後5時(入館は4時半まで) ▶休館日…月曜日(ただし振替休日の1月16日(月)は開館。17日(火)休館) ▶観覧料…大人300円/高校・大学生200円/小・中学生100円。

『浪華写真倶楽部の90年』

▶期間…1月5日(木)～2月12日(日) ▶内容…明治37年発足した浪華写真倶楽部は関西のいくつかの写真団体とともに日本の写真界をリードする一時代を築きます。その後も同倶楽部のみが日本最古の倶楽部として活動していますが、写真史に残る戦前有名写真家のオリジナル作品などを集めその足跡をたどります。

寄贈記念 津田洋甫『四季百樹の詩』

～冬・春の部～

▶期間…2月14日(火)～3月26日(日) ▶内容…自然の根源に迫る吉野出身の写真家、津田洋甫さんは、木・水・大地をテーマに連作を発表、メトロポリタン美術館にも収蔵されました。今回、奈良市が木シリーズの百点の寄贈を受けたのを機会に、冬と春の作品50点を展示します。

若草山焼きで交通規制

公共交通機関の利用を！

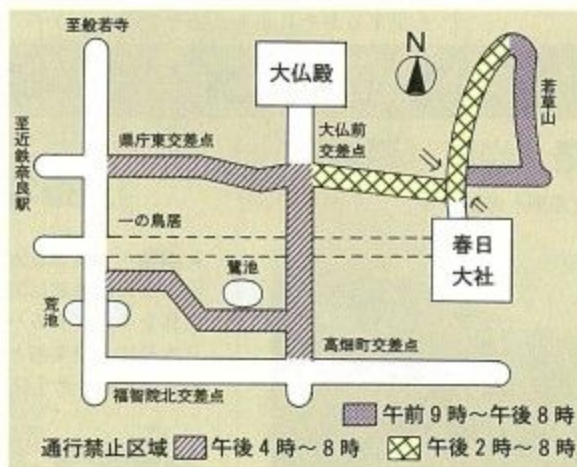
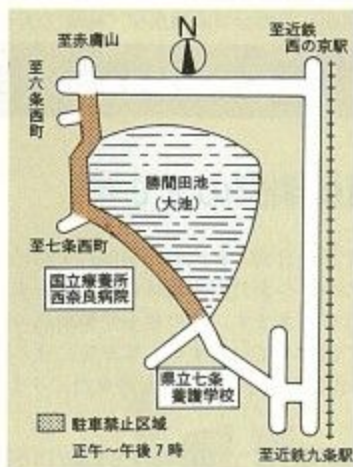
若草山焼きで交通規制

奈良の新春の火の祭典「若草山焼き」が、今年も1月15日「成人の日」に行われます。この山焼きには、毎年およそ10万人の見物客が訪れ、会場周辺が大変混雑します。このため、当日は下図のとおり交通規制が行われます。また、この日、毎年多くのカメラマンや見物客でにぎわう七条二丁目の勝間田池（大池）周辺は下図のように駐車禁止区域となりますので、ご注意ください。

ネオン消灯にもご協力を

当日は午後5時50分に花火が打ち上げられ、午後6時に一斉に点火されます。

この山焼きをきれいに見るため、花火を合図に午後6時15分までネオンを消灯するよう主催者が協力を要請しています。



編集後記

年頭の所感…今年も原稿の締め切りに追われず、ノーマルデーを第1目標に(Y) 「尽日尋春不見春」が若草山焼き後「春風吹又生」。待ち遠しい。(A) なかなか書けない賀状と編集後記。今年も、とにかくがんばります。(S) 流されることなく、逆らうことなく、しなやかに今年1年を過ごしたいものです。(R) 猪というと猪突猛進。でも今はゆとりの時代。今年も心にゆとりをもって万事に取り組めたらと思っています。(N) というわけで、「しみんだより」を今年もよろしくお祈りします。(花)